

中学硬式野球
リトルシニア

県知事杯争奪東海連盟秋季大会で愛知豊橋

念願の初V 全国へ

中学硬式野球リトルシニアの愛知県知事杯争奪東海連盟秋季大会は10月30日、岐阜県大垣市西濃運輸グラウンドで決勝が行われ、愛知豊橋が3-0で愛知衣浦を破り、念願の初優勝を決めた。初回に先制した愛知豊橋は、4回と6回に追加点を奪い試合を優勢に進めた。



愛知豊橋が初優勝で全国大会の出場権を獲得 (提供)

先発の三好遼也は相手打線に3塁を踏ませない快投、7回を2安打5奪三振の完封勝利で優勝に大きく貢献した。県代表の愛知豊橋は、来年3月に大阪府で開かれる全国大

会に出場する。

結果は次の通り。

▼決勝

愛知豊橋

1001010-3

0000000-0

愛知衣浦

(豊)三好-杉浦(衣)上

山、木村-羽佐田

(原田直樹)

愛知豊橋

全国制覇に向け意気込み

チーム一丸で挑戦

中学硬式野球のリトルシニア愛知県知事杯争奪東海連盟秋季大会で初優勝を収め、来年3月に大阪府で開かれる第23回日本リトルシニア全国選抜野球大会の初出場を決めた愛知豊橋の橋田好正監督と選手たちが、全国制覇に向けて意気込みを語った。

(原田直樹)

愛知豊橋は、岐阜県大垣市で行われた東海連盟秋季大会で前回大会優勝の愛知衣浦を3-0で破り

初優勝を決めた。就任2年目の橋田監督は、大会を振り返って「投手陣を中心に守備が安定して

いた。多くの選手が1年生から試合経験を積んでおり、落ちていて自分たちの野球を貫いた。全国で



は、まず1勝を挙げ地元の期待に応えたい」と話した。

決勝で完封した三好遼也は「低めに集める意識を持ち、仲間を信頼し強気で投げた。全国でも攻めの投球で優勝を狙いたい」と語った。

投打でチームの中心を担う米庄寛成は「(チームは)守備からリズムを作る。互いに声を掛け合い集中し、接戦を勝ち上がっていきたい。好機で期待に応える打撃を見せたい」と意気込んだ。

二遊間を守る水鳥太嵩は、守備の要。「自分たちの守り勝つ野球で全国大会に挑戦したい。課題は打撃。選手一人ひとりが自分の役割を果たし、チーム一丸で勝ちたい」と勝利への意欲を見せた。

初の全国大会に挑む(右から)愛知豊橋の米庄、水鳥、三好